せきしん 景気動向調査レポート

VOL.107
令和８年9月版

主要指標			7月			8月			9月		
				前月比	前年比		前月比	前年比		前月比	前年比
人口及び世帯数	関市	人口	82,608	-58	-857	82,554	-54	-864	82,541	-13	-816
		世帯数	37,069	14	274	37,077	8	245	37,129	52	259
	岐阜市	人口	388,113	-254	-4,262	387,942	-171	-4,355	387,195	-747	-5,155
		世帯数	175,622	7	-797	175,670	48	-840	176,097	427	-510
	美濃市	人口	17,394	-28	-363	17,367	-27	-412	17,299	-68	-481
		世帯数	7,374	0	137	7,375	1	73	7,444	69	123
	美濃加茂市	人口	56,658	-24	-281	56,652	-6	-314	56,591	-61	-373
		世帯数	23,179	2	-331	23,178	-1	-371	23,391	213	-195
	各務原市	人口	140,447	-27	-817	140,393	-54	-770	140,309	-84	-795
		世帯数	59,179	29	-343	59,223	44	-321	59,872	649	303
	岐阜県	人口	1,877,857	-1,072	-21,381	1,876,881	-976	-21,549	1,873,870	-3,011	-23,806
		世帯数	796,442	413	-6,151	796,987	545	-6,210	801,161	4,174	-2,626
住宅着工件数		関市	24	4	0	31	7	8	—	—	—
		岐阜市	192	52	-2	328	136	139	—	—	—
		美濃市	2	-4	1	2	0	1	—	—	—
		美濃加茂市	19	-9	-2	42	23	16	—	—	—
		各務原市	104	7	44	125	21	67	—	—	—
		岐阜県	747	40	74	981	234	268	—	—	—
雇用失業情勢	関市	有効求人倍率	1.09	-0.01	0.07	1.01	-0.08	-0.14	—	—	—
	岐阜県内	有効求人倍率	1.38	0.02	-0.03	1.38	0.00	-0.03	—	—	—
	全国	有効求人倍率	1.15	0.04	-0.03	1.16	0.01	-0.02	—	—	—
企業倒産状況	岐阜県内	件数	12	-4	-3	9	-3	-5	9	0	-5
		金額（百万円）	631	-1,223	-641	1,489	858	-3,046	775	-714	-171

参考資料･･･関市人口推移、岐阜県市町村別推計人口・世帯数、岐阜県建築着工統計等

令和８年10月発行　関信用金庫　経営企画部

□調査期間…令和８年９月上旬
□調査対象…当金庫取引事業先
□調査方法…アンケート調査
□調査内容…令和８年７～９月期の景気実態と令和８年１０～１２月期の景気予測

はじめに

取引先中小企業の景気動向調査を実施し、取りまとめましたのでご報告いたします。
調査は、令和８年７～９月期の景気実態と、令和８年１０～１２月期の景気予測などについて当金庫取引事業先の製造業・卸売業・小売業・サービス業・建設業・不動産業の６業種から抽出した２０８社を対象にアンケート調査し、１８２社からご回答をいただきました。（回収87.50%）

主な指数の推移

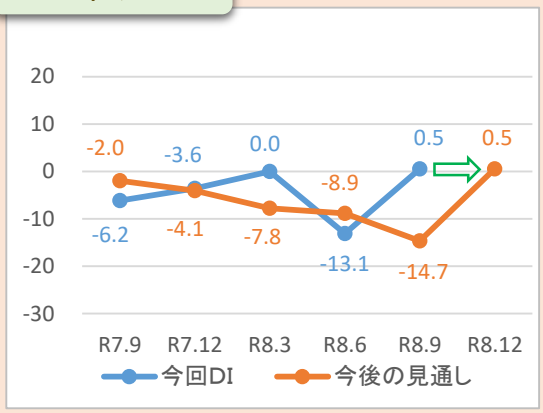
ＤＩとは景気や業況の動きを捉えるための指数
ＤＩ＝（良い＋やや良い）－（やや悪い＋悪い）

業種	業況判断ＤＩ			売上判断ＤＩ			収益判断ＤＩ		
	前回	今回	今後の見通し	前回	今回	今後の見通し	前回	今回	今後の見通し
総合	▲ 13.1	0.5	0.5	▲ 9.2	4.9	1.0	▲ 16.9	▲ 1.0	▲ 6.5
製造業	5.7	11.5	23.0	5.7	21.1	26.9	▲ 9.6	17.3	17.3
卸売業	0.0	17.6	17.6	5.5	5.8	11.7	0.0	0.0	5.8
小売業	▲ 24.2	▲ 17.1	▲ 20.0	▲ 18.1	▲ 11.4	▲ 22.8	▲ 21.2	▲ 22.8	▲ 25.7
サービス業	▲ 39.3	▲ 9.6	▲ 25.8	▲ 27.2	▲ 9.6	▲ 22.5	▲ 36.3	▲ 19.3	▲ 38.7
建設業	▲ 18.1	0.0	6.4	▲ 18.1	12.9	6.4	▲ 18.1	6.4	3.2
不動産業	0.0	6.2	▲ 6.2	0.0	0.0	▲ 6.2	▲ 7.1	6.2	▲ 12.5

※なお、数値については、少数点第二位以下を切り捨てて表示してあります。

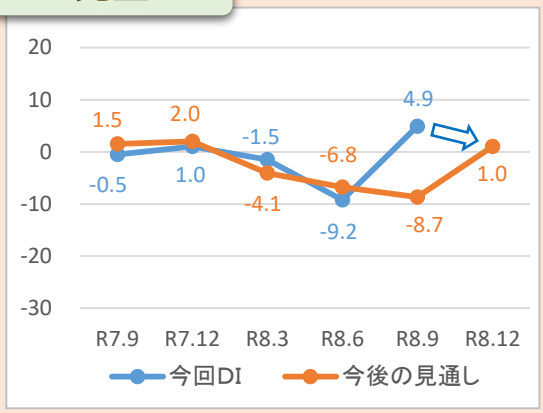
業況判断ＤＩは総合で0.5となり、前回より13.6ポイント上昇で業況は回復した。
業種別では建設業がマイナス圏から回復、小売業、サービス業はマイナス圏にあるもの大幅に改善し、他３業種も全て改善された。
今後の見通しは、総合で今回実績と横ばいになると予想されており、業種別では製造業、建設業は改善が予想されるものの、卸売業は今回と横ばい、小売業、サービス業、不動産業は低下すると予想されている。
売上判断ＤＩは総合で前回より14.1ポイント上昇、今後の見通しは、総合で今回実績と比べ3.9ポイント低下すると予想されている。収益判断ＤＩは総合で前回より15.9ポイント上昇、今後の見通しは、総合で今回実績と比べ5.5ポイント低下すると予想されている。

業況

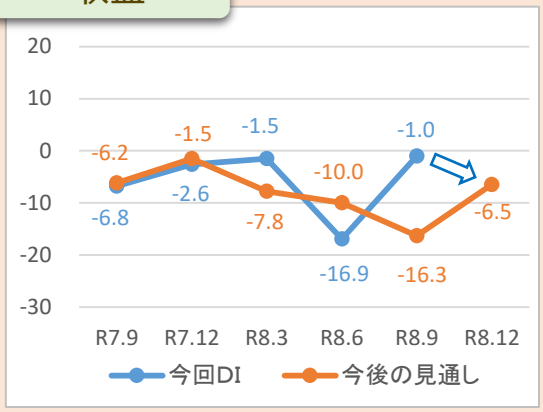


業況は総合で回復した。
今後の見通しは今回と横ばいに
なると予想されている。

売上

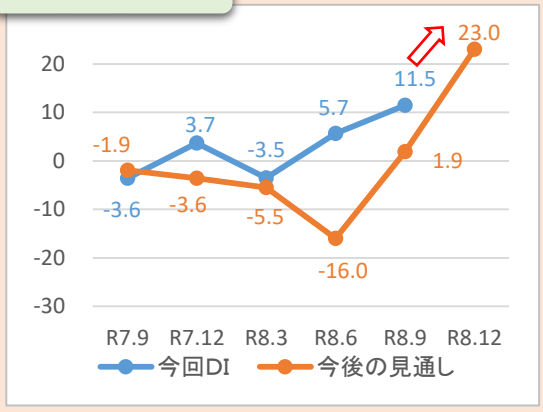


収益



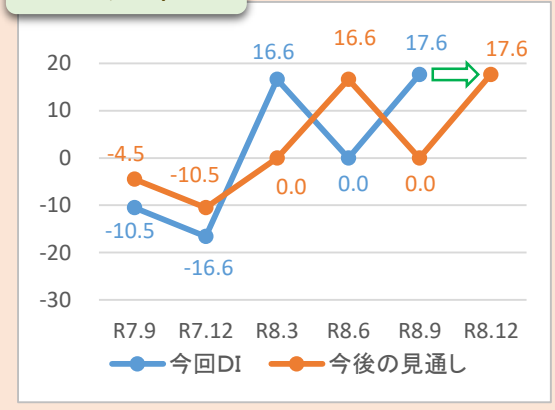
業種別業況判断DIの推移

製造業



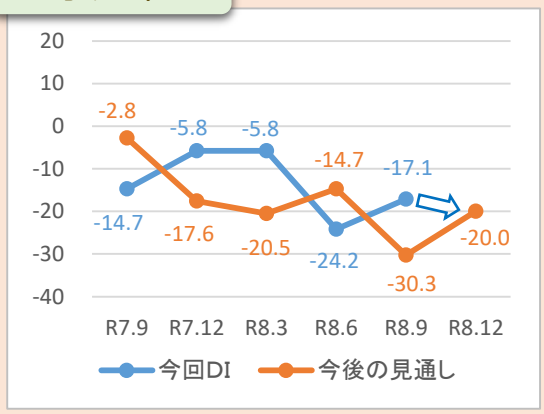
業況は改善した。
今後の見通しはさらに改善する
と予想されている。

卸売業



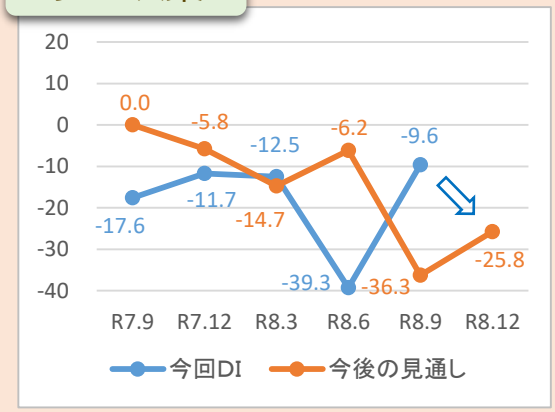
業況は改善した。
今後の見通しは今回と横ばいに
なると予想されている。

小売業



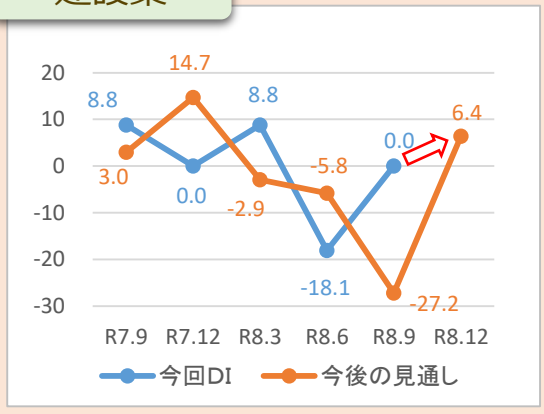
業況は改善した。
今後の見通しは低下すると予想されている。

サービス業



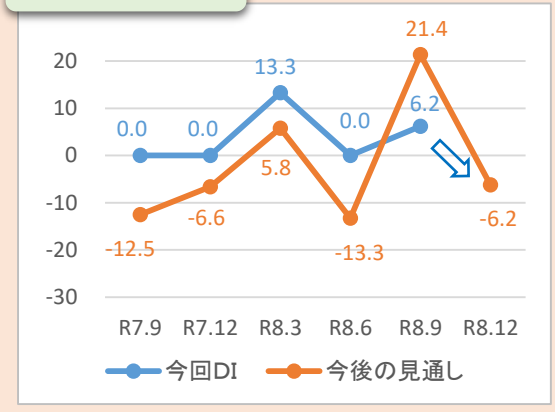
業況は大幅に改善した。
今後の見通しは低下すると予想されている。

建設業



業況は回復した。
今後の見通しはさらに改善すると予想されている。

不動産業



業況は改善した。
今後の見通しは低下すると予想されている。

その他の指数の推移

業種	資金繰り判断ＤＩ			販売価格判断ＤＩ			仕入価格判断ＤＩ		
	前回	今回	今後の見通し	前回	今回	今後の見通し	前回	今回	今後の見通し
総合	▲ 8.7	▲ 8.7	▲ 6.5	34.9	35.7	30.2	61.2	54.9	47.2
製造業	▲ 7.6	▲ 3.8	▲ 1.9	36.5	32.6	32.6	69.2	50.0	48.0
卸売業	0.0	▲ 5.8	0.0	66.6	58.8	52.9	83.3	70.5	64.7
小売業	▲ 9.0	▲ 17.1	▲ 8.5	36.3	57.1	42.8	42.4	62.8	51.4
サービス業	▲ 24.2	▲ 12.9	▲ 19.3	9.0	16.1	16.1	51.5	54.8	45.1
建設業	0.0	▲ 9.6	▲ 6.4	51.5	38.7	32.2	84.8	64.5	54.8
不動産業	▲ 7.1	0.0	0.0	7.1	6.2	▲ 6.2	14.2	18.7	6.2

資金繰り判断ＤＩは総合で前回と同様の▲8.7となった。今後の見通しは、今回より2.2ポイント上昇し、資金繰りはやや改善すると予想されている。

販売価格判断ＤＩは総合で前回より0.8ポイント上昇し35.7となった。今後の見通しは、今回より5.5ポイント下降してやや和らぐものの、販売価格は上昇傾向にあると予想されている。

仕入価格判断ＤＩは総合で前回より6.3ポイント下降し54.9となった。今後の見通しは、今回よりさらに7.7ポイント下降したものの、依然として仕入価格は上昇傾向にあると予想されている。

業種	残業時間判断ＤＩ			人手過不足判断ＤＩ			設備状況判断ＤＩ			設備投資実施企業割合(%)		
	前回	今回	今後の見通し	前回	今回	今後の見通し	前回	今回	今後の見通し	前回	今回	今後の見通し
総合	▲ 2.7	2.7	4.3	▲ 21.3	▲ 24.7	▲ 24.7	▲ 6.5	▲ 10.2	▲ 9.6	15.2	18.1	16.9
製造業	9.6	11.5	17.3	▲ 26.9	▲ 34.6	▲ 34.6	0.0	▲ 9.6	▲ 11.5	15.3	20.0	14.2
卸売業	▲ 5.5	0.0	5.8	▲ 11.1	▲ 11.7	▲ 17.6	▲ 5.5	0.0	0.0	25.0	12.5	13.3
小売業	▲ 9.0	2.8	2.8	▲ 18.1	▲ 20.0	▲ 22.8	▲ 18.1	▲ 11.4	▲ 11.4	25.0	21.2	21.2
サービス業	▲ 9.0	▲ 9.6	▲ 12.9	▲ 24.2	▲ 25.8	▲ 22.5	▲ 3.0	▲ 25.8	▲ 19.3	6.4	19.3	20.0
建設業	▲ 9.0	6.4	3.2	▲ 24.2	▲ 29.0	▲ 25.8	▲ 9.0	0.0	0.0	9.0	13.3	15.3
不動産業	0.0	▲ 6.2	0.0	▲ 7.1	▲ 6.2	▲ 6.2	-	-	-	-	-	-

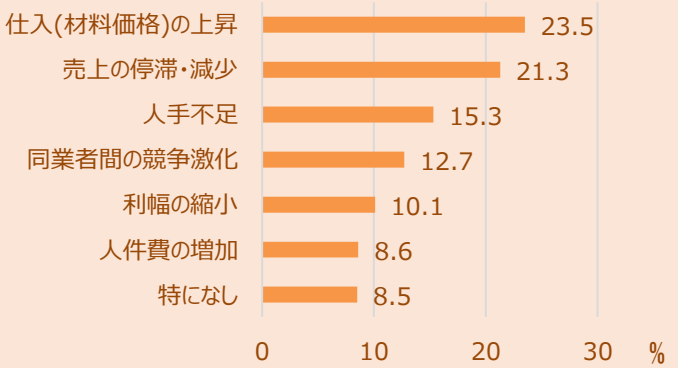
残業時間判断ＤＩは総合で前回より5.4ポイント増加の2.7となった。今後の見通しは、今回よりさらに1.6ポイント増加となり、残業時間は増加傾向にあると予想されている。

人手過不足判断ＤＩは総合で前回より3.4ポイント低下の▲24.7となり、依然として人手不足の状況。今後の見通しは、現状と変わらず、依然として人手不足の状況が続くと予想されている。

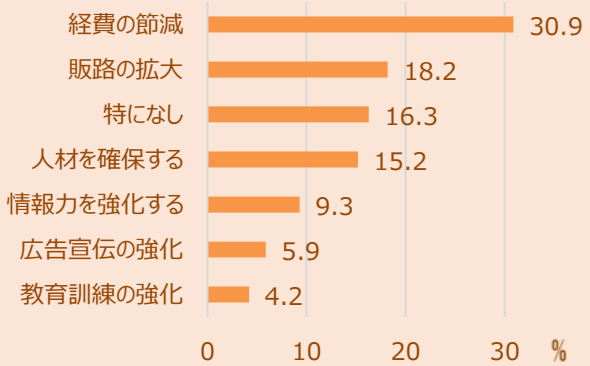
設備状況判断ＤＩは総合で前回より3.7ポイント低下の▲10.2となり、やや不足の状況。今後の見通しは、今回より0.6ポイント上昇するものの、やや不足の状況が続くと予想されている。

設備投資を実施した企業の割合は総合で前回より2.9ポイント増加し、18.1%となった。今後の見通しは、今回より1.2ポイント下降し、設備投資を実施する企業は減少すると予想されている。

経営上の問題点

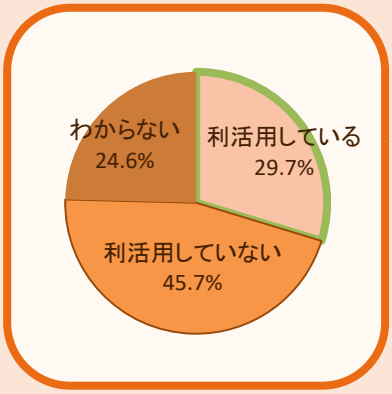


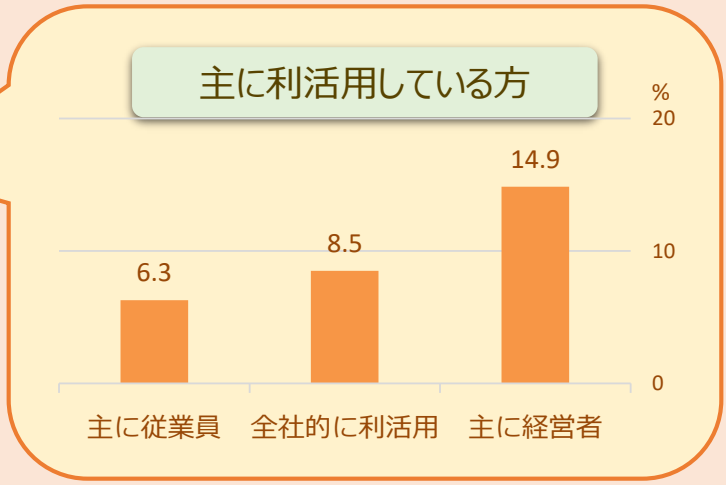
当面の重点施策



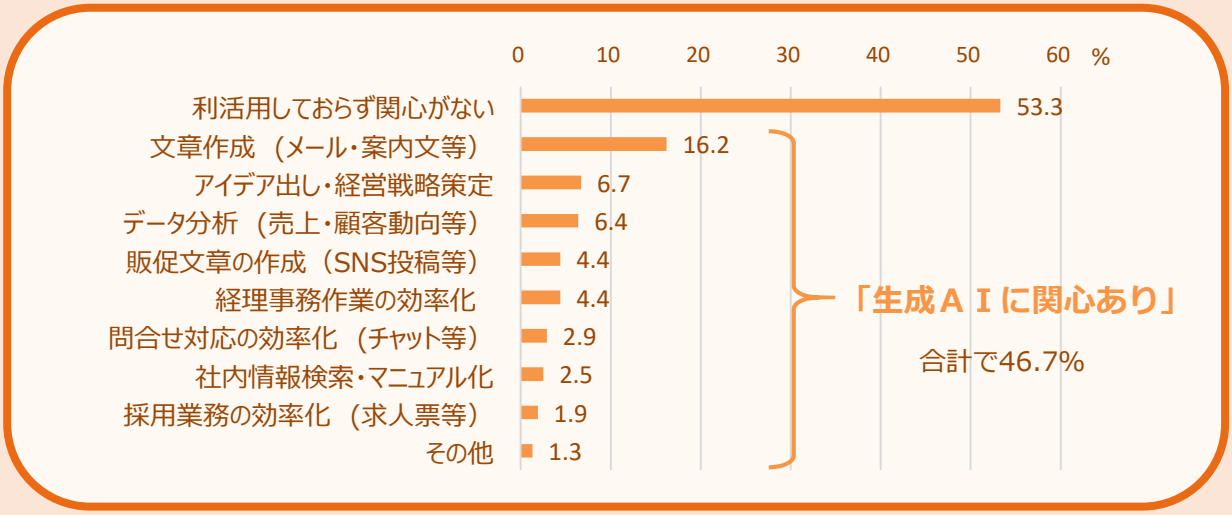
《特別調査》 中小企業における生成ＡＩの利活用について

問1．業務上で生成ＡＩを利活用していますか？主にどのような方が使っていますか？

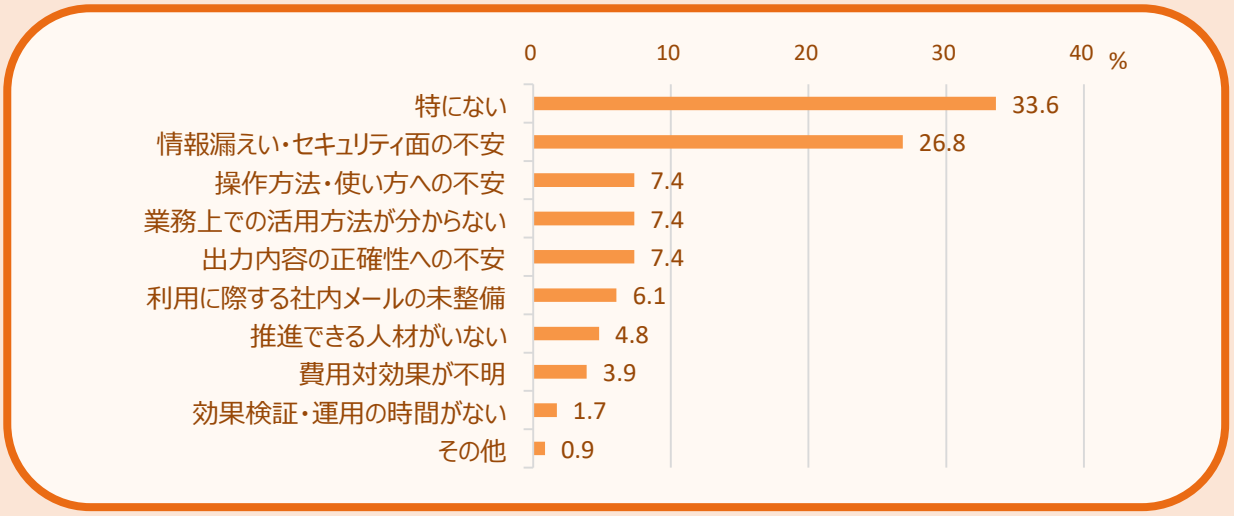




問２．業務上で生成ＡＩをどのような用途で利活用していますか？または関心がありますか？



問３．生成ＡＩを業務で利活用する上で課題となる点と利活用しない場合の理由は何ですか？

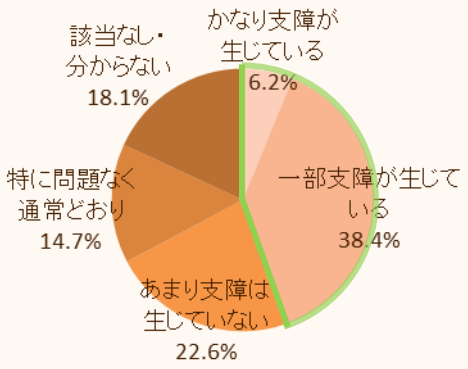


《特別設問》 中東情勢による影響

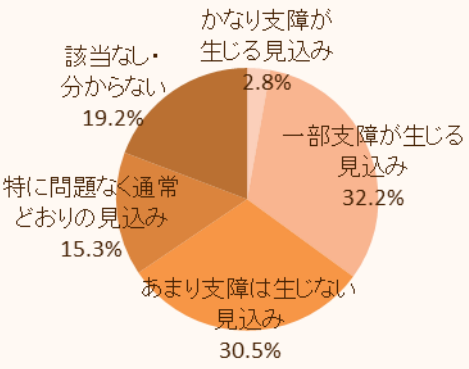
問４． 原材料や商品等の仕入れに際して、欠品や納期遅れ等、価格面以外での支障が生じていますか？

直近の状況

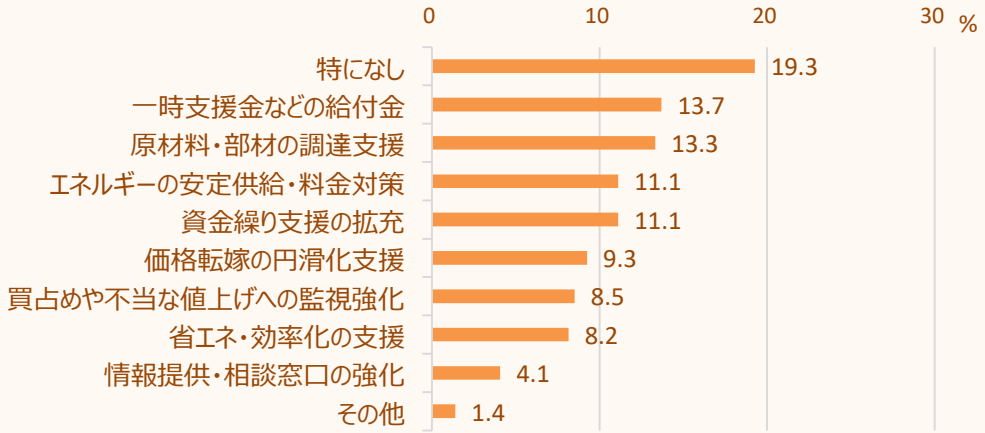
４割以上で中東情勢による支障が生じている。



今後の見通し



問５． 原油価格の高騰や、仕入れが困難な状況を受け、今後、行政に求める支援策は何ですか？



関信用金庫

当金庫ではスマートフォンのアプリ「ＬＩＮＥ」において、ＬＩＮＥ公式アカウントを開設いたしました。「友だち登録」していただいたお客さまにキャンペーン情報や地域のイベント等をご提供いたします。
公式アカウントからＩＤまたは公式アカウントを検索するか右のＱＲコードを読み込んでください。(ID：dum4286b)

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。したがって、投資等に関するご判断は、お客様ご自身でお願いいたします。また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が正確性および完全性を保証するものではございません。あらかじめご了承ください。